

令和2年度
国立中央青少年交流の家
教育事業

富士のさと LAKE CAMP

体験活動を通して、自主性や協調性を高めよう！
自然の雄大さや、素晴らしさを仲間と感じよう！

・**テント**を自分達で建てよう！ ・みんな**山中湖1周**！

LUCK・・・(幸運) 巡り合えた機会を大切に
ADVENTURE・・・(冒険) ドキドキ体験にわくわく
KINDNESS・・・(思いやり) 仲間と仲良く、共に支え合って
ENJOY・・・(楽しみ) 思いっきり楽しむ2日間に！



みんなで一緒に美味しい料理を作ろう！
メニューは当日のお楽しみです。

自分で建てたテントに泊まるわくわく体験！
綺麗な星空を見ることが出来るかな？



スケジュール	
【8月8日(土)】	
12:00	受付
12:30	はじめの会
13:45	テント設営
15:15	体験プログラム①
16:30	夕食づくり (野外活動棟)
19:30	ふりかえり
20:30	入浴(シャワー)
22:00	就寝

【8月9日(日)】	
6:00	起床
7:00	朝食
8:00	テント片付け
10:00	体験プログラム② (山中湖周辺)
12:00	昼食【弁当】 (交流プラザきさら)
15:45	おわりの会
16:00	解散

日程 令和2年8月8日(土)～8月9日(日) 1泊2日【交流の家 和(なごみ)周辺にてテント宿泊】
対象 小学校5・6年生 18名
参加費 2,300円(食費、シーツ等洗濯料、傷害保険料、他)
会場 国立中央青少年交流の家(御殿場市中畑2092-5) 山中湖周辺
応募期間・方法
令和2年7月6日(月)～7月12日(日)
FAX・メールのいずれかにより、裏面の申込書を使用してお申し込みください。メールの際は、必要事項を入力して裏面のアドレスまでお願いいたします。
(FAXで申込みをされた場合、送信後、確認の電話をお願いいたします。)
※応募者多数の場合は地域・学年・性別等を考慮し、抽選いたします。



※本事業の企画・運営の一部は、当交流の家に所属する大学生等のボランティアが中心になって行います。現在、各プログラムの内容を検討中です。当日は、ボランティアおよび交流の家職員が参加者の活動をサポートいたします。(天候などにより、活動内容が変更になる場合があります。)

持ち物

- 参加費 筆記用具 着替え 水筒 タオル 軍手（野外炊事用）
 - 帽子 虫除けスプレー 懐中電灯 履きなれた靴 雨具（カッパ） 常備薬
 - 洗面・入浴用具（シャワー棟に石鹸・シャンプー等の備え付けはありません） マスク
- 体調不良などで受診が必要な場合、保険証を持ってきていただくことがあります。

☆服装について

動きやすく、多少汚れてもいい服装・帽子・運動靴（サンダル不可）が適しています。

その他（必ず御一読くださいますよう、お願いいたします。）

- (1) 個人情報「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき適切に処理し、本事業に関する事務にのみ使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。また、本事業中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業報告書や広報等に使用し、ホームページにも掲載することがありますので、予め御了承ください。
- (2) 交流の家までは、保護者の送迎等による集合・解散をお願いいたします。
- (3) 詳細な内容は、お申込み後に御案内いたします。不明な点はお気軽にお問合せください。
- (4) **本事業に参加するにあたって、「教育事業編：新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」（当施設ホームページ掲載）を必ずご一読いただき、ご理解いただいた上でお申し込みください。**



富士のさと LAKE CAMP 申込書

ふりがな			性別	男 ・ 女	年齢	歳
参加者氏名			生年月日	平成	年	月
住所	〒 (-)					
自宅電話番号	() -	学校名	小学校 年			
過去の参加	(過去に、国立中央青少年交流の家が主催した事業等に参加したことはありますか?) あ る (事業名:) ・ な し					
健康状態等 (薬服用含む)	(アレルギー等、主催者に事前に連絡したいことがあればお書きください。)					
保護者氏名	(携帯番号:)					



《お問い合わせ・お申込み先》

国立中央青少年交流の家（担当：長谷川・藤原・小林・吉田）
〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5
TEL：0550-89-2020 FAX：0550-89-2025
E-mail：fujinosato-kss@niye.go.jp

2015年の国連サミットで、全会一致で採択された2030年までの国際目標「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成を目指し、国立中央青少年交流の家は、率先して推進活動に取り組んでいきます。

